

各分野の目標達成状況＜Ⅲ 都市生活基盤分野＞

柱1 秩序と賑わいのある快適なまちづくり

◆主な取り組み

〔個別目標①〕 適正な都市計画により、秩序があり美しく、快適なまちづくりが行われている

（市民）

- ・ 建築など開発行為を行うときは地域の快適な環境を考えました。
- ・ 快適な景観を守るため違法広告をしませんでした。
- ・ 用地協力など都市計画道路の整備に協力しました。

（市役所）

- ・ 都市計画のしくみや制度について市民にわかりやすく説明し、理解を得ました。
- ・ 定めた都市計画に沿った適切な規制・指導を行いました。
- ・ 地域環境に配慮した質の高い都市計画道路を計画的に整備しました。
- ・ 都市計画道路などの整備について情報を提供しました。
- ・ 屋外広告物県条例に沿って許可、指導、規制を行いました。

〔個別目標②〕 魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民で賑わっている

（市民）

- ・ 環境美化活動など協働で実施するまちおこしに対して取り組みました。
- ・ 朝夕の交通混雑緩和のため自転車、バスなどの公共交通機関を利用しました。
- ・ 駅前広場やその周辺に不法駐車をしませんでした。
- ・ 駅周辺整備、活性化のあり方について、市役所と協力し合いました。

（市役所）

- ・ 朝夕の交通混雑を緩和するために駅前広場やその周辺道路の改善を図りました。
- ・ 朝夕の交通混雑緩和のため交通規制を公安委員会と協議しました。
- ・ 駅周辺のユニバーサルデザイン・バリアフリー化を推進しました。
- ・ まちづくりについての情報公開やPR、住民活動支援のための啓発活動を実施しました。
- ・ 駅周辺の利便性を高める施策の検討を行い、その整備に努めるとともに、求められる中心市街地の活性化施策に取り組みました。
- ・ 中心市街地の活性化に取り組めるような体制づくりを各機関と連携しながら行いました。

【個別目標③】土地区画整理事業などが行われ、快適な住環境で生活を送っている

(市民)

- ・土地区画整理事業について理解し、協力しました。
- ・建物移転に協力しました。

(市役所)

- ・土地区画整理事業の事業内容を積極的に公開しました。
- ・土地区画整理事業についての情報を公開しました。
- ・土地区画整理事業の進捗を図りました。

◆主な成果

- ・江南駅付近の交差点改良工事や交通規制の変更により、江南駅前広場を通過する車両が減少し、交通混雑が緩和されたこと。

◆主な今後の課題

- ・中心市街地の基盤整備を進め、商店街等の活性化につながる施策を進める必要があること。

柱2 人にやさしいみちづくり

◆主な取り組み

〔個別目標①〕道路などの財産が適切に管理され、快適に利用している

(市民)

- ・道路・河川に愛着をもち、積極的にアダプト活動に参加しました。
- ・目的地へスムーズに到達するために必要となる案内標識設置箇所を要望しました。

(市役所)

- ・広報でアダプト活動の紹介を行うことにより、道路・河川に愛着をもたせ、道路施設に対する意識の高揚を図りました。また、アダプトプログラム懇談会に出席し、参加者との交流を図るとともに、活動に係る課題や提案等について意見交換を行いました。
- ・目的地へ安全にスムーズに誘導するために必要となる案内標識設置箇所の洗い出しを行いました。

〔個別目標②〕道路、橋りょう、排水施設が整備され、円滑な通行が確保されている

(市民)

- ・区長等が主要市道及び道路の舗装を整備するように要望しました。

(市役所)

- ・主要市道上奈良千秋線及び小杣山尻線を整備しました。
- ・主要市道整備に係る道路用地を取得しました。
- ・区長等の要望に基づき舗装工事を実施しました。

◆主な成果

- ・より必要性の高い整備路線を選定することにより、効率的な道路整備を行うことができたこと。

◆主な今後の課題

- ・限られた財源において、計画的・効率的な道路整備を行う必要があること。

柱3 花と緑あふれる公園づくり

◆主な取り組み

【個別目標①】都市公園等が整備され、日ごろから公園に歩いて行き、うるおいのある生活をしている

(市民)

- ・公園などの公共空間を快適に利用できるよう心がけました。

(市役所)

- ・国営公園であるフラワーパーク江南の整備を進めるよう国に働きかけ、市民1人当たりの公園面積を増やすよう取り組みました。

【個別目標②】都市緑化が推進され、うるおいとゆとりのある生活を送っている

(市民)

- ・フラワーパーク江南などの活動を通じて、緑化意識を向上しました。
- ・自然に触れ合うことにより、緑化意識の向上を図りました。

(市役所)

- ・緑化施設整備や花いっぱい運動を推進しました。
- ・花いっぱいコンクールなどを実施し、市民の緑化意識向上を図りました。

【個別目標③】地域で維持管理される公園・緑地等が増え、適切に利用されている

(市民)

- ・公園や緑地の維持管理に積極的に参加しました。
- ・公園施設の異常箇所などの情報を提供しました。

(市役所)

- ・地域住民の協力を得て、愛される施設となるよう区長や町総代などと協議を進めました。

◆主な成果

- ・フラワーパーク江南の開園区域拡大により、市民1人当たりの都市公園面積が増えたこと。

◆主な今後の課題

- ・花いっぱい運動や花のコンクールを、より多くの人に参加出来る魅力あるものにする必要があること。
- ・今後の都市公園の整備については厳しい状況にある中、江南市緑の基本計画において定める基本方針に沿って整備進めると共に、フラワーパーク江南の用地交渉の協力と整備について要望活動を行う。

柱4 公共下水道の普及促進

◆主な取り組み

〔個別目標①〕下水道使用料、受益者負担金の収納率が向上し、健全で安定した下水道事業が運営されている

(市民)

- ・ 供用開始説明会に参加しました。
- ・ 下水道使用料、受益者負担金の期限内納付に努めました。

(市役所)

- ・ 下水道使用料、受益者負担金を理解していただくため供用開始説明会を開催しました。
- ・ 下水道事業の健全で安定した経営に努めました。

〔個別目標②〕下水道が整備され、生活環境が向上している

(市民)

- ・ 自然環境への効果など、下水道の役割、必要性の理解を深めました。
- ・ 下水道工事の説明会に参加しました。
- ・ 下水道の埋設工事に理解し協力しました。
- ・ 下水道が整備されたら速やかに接続をしました。

(市役所)

- ・ 下水道接続の啓発を行いました。
- ・ 市民の理解を得るため、工事説明会を開催しました。
- ・ 下水道工事期間の短縮に努めるなど、沿線住民への配慮に努めました。

◆主な成果

- ・ 新たに15.2haの区域を整備し、下水道を使える区域にしたこと。

◆主な今後の課題

- ・ 全国平均と比べると依然として大きく遅れている下水道普及率を向上させる必要があること。

柱5 浸水被害のないまちづくり

◆主な取り組み

【個別目標①】河川等の改修整備と雨水抑制機能が強化され、浸水被害が軽減している
(市民)

- ・一定の開発行為に対して、雨水貯留浸透施設を設置しました。

(市役所)

- ・準用河川般若川を般若川調節池まで改修しました。
- ・雨水浸透柵の設置率が低いため、補助制度を見直し、新たに雨水貯留浸透施設設置費補助制度をスタートしました。

◆主な成果

- ・効率的、効果的な治水対策の推進を図るため、第3次江南市総合治水計画を策定したこと。

◆主な今後の課題

- ・第3次江南市総合治水計画の目標を実現する手法を具体的に考える必要があること。
- ・雨水抑制に対する補助の対象が雨水浸透柵のみから、雨水貯留槽、透水性舗装、浸透トレンチと補助の種類が増えたことを広報やホームページなどを通して、広く市民にPRし、浸透貯留施設と浸水防止施設の普及に努める必要があること。

柱6 安心・安全な住環境の確保

◆主な取り組み

【個別目標①】 建築指導及び開発指導の民間組織との協働での取り組みは、安心・安全への住民意識を高揚させている

(市民)

- ・地震防災に関心を持ち、地震防災の知識習得に努めました。
- ・各家庭で、地域社会の安心・安全な環境づくりに貢献できる人づくりを行いました。

(市役所)

- ・専門的知識を有する技術者による開発指導、建築指導を行いました。
- ・耐震診断の実施について、市民や専門家との協働により、耐震に関する情報提供、耐震化の啓発を行いました。

【個別目標②】 市営住宅は、住民による施設運営への参加により、安心・安全な生活環境が確保されている

(市民)

- ・入居者は積極的に施設の共用部分の清掃など維持管理を行いました。
- ・入居者、管理人は修繕すべき箇所の報告等を行いました。

(市役所)

- ・施設点検や入居者、管理人からの連絡により適切な維持修繕を行い安心・安全な住環境を提供しました。
- ・市営住宅の安全・安心な提供を行うため、計画的な設備修繕を行いました。

◆主な成果

- ・民間組織と協働して建築確認を行ったこと。

◆主な今後の課題

- ・耐震化の必要な木造住宅について、耐震化に向けて更なる意識啓発に努める必要があること。

柱 7 健全な水道事業経営と安全な水の安定供給

◆主な取り組み

【個別目標①】水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている

(市民)

- ・水道料金を速やかに支払いました。

(市役所)

- ・市民のライフスタイルの多様化に伴い、時間や曜日に関係なく払い込みのできるコンビニ収納を実施し、収納機会の拡大を図りました。

【個別目標②】水道施設が整備され、安定した水道水が供給されている

(市民)

- ・配水管路の水圧、水量不足等の情報を提供しました。
- ・限りある資源を有効活用するため、速やかに宅内の漏水を修理しました。

(市役所)

- ・水道水を安定供給するため、老朽化した水道施設を計画的に整備しました。
- ・建物や配水池等の耐震診断、耐震補強工事設計を実施しました。

◆主な成果

- ・給水収益は減少傾向にあるものの、事務の合理化・効率化を図り、健全で安定した水道事業の経営を行ったこと。

◆主な今後の課題

- ・社会情勢の変化や住民ニーズの高度化・多様化に伴い、引き続き健全で安定した水道事業の経営を行なう必要があること。